

全実空連第0319号
令和3年4月17日

(一社)全日本実業団空手道連盟
東日本地区加盟団体各位 殿

(一社)全日本実業団空手道連盟
会長 笹川 堯



一般社団法人全日本実業団空手道連盟
第1回東日本地区大会の開催通知及び申込について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、本連盟の事業活動に御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、標記大会を下記のとおり開催いたします。大会実施要項を御確認の上、出場申込手続等に過誤遺漏なきよう御留意のほど、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1 大会概要

- (1) 名称 一般社団法人全日本実業団空手道連盟 第1回東日本地区大会
- (2) 日時 令和3年7月4日(日) 9時00分～17時00分
- (3) 場所 東京武道館

2 送付文書

- (1) 大会実施要項並びにマスターズの部種目案内
- (2) 出場申込書一式
- (3) 出場人員及び出場費等報告書
- (4) 派遣審判員、スタッフ名簿一覧
- (5) 協賛広告のお願い
- (6) 検温記録
- (7) 連絡先等確認用紙

3 申込期限

令和3年5月10日(月)必着

4 その他

- (1) 今年度から新種目として**組手団体女子の部**を追加しました。
- (2) 加盟団体以外でマスターズのみのお出場については、**特別会員**の入会が必要です。
- (3) 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、本大会に係わる全ての皆様に検温記録及び連絡先等確認用紙の提出をお願いいたします。

以上

一般社団法人 全日本実業団空手道連盟
第1回東日本地区大会実施要項並びにマスターズの部種目案内

- 1 目的 会員の心身の鍛錬と連盟傘下団体の親睦交流を深め実業団の復興を図ると共に、生涯空手道として幅広く空手道愛好者の活動の場を更に広げる事を目的とする。
- 2 名称 一般社団法人全日本実業団空手道連盟 第1回東日本地区大会
- 3 主催 一般社団法人全日本実業団空手道連盟
- 4 後援 東京都・公益財団法人東京都スポーツ文化事業団・公益財団法人全日本空手道連盟
- 5 協力 全自衛隊空手道連盟
- 6 日時 令和3年7月4日(日) 9時00分～17時00分(開場:審判・係員8時30分/監督・選手等9時)
- 7 場所 東京武道館 TEL 03-5697-2111
〒120-0005 東京都足立区綾瀬3丁目20-1(東京メトロ千代田線綾瀬駅東口より徒歩5分)
※大会会場の駐車場は利用出来ませんので、電車等公共交通機関のご利用をお願いいたします。
- 8 競技種目
 - (1) 組手競技団体戦
 - (2) 組手競技個人戦
 - (3) 形競技団体戦
 - (4) 形競技個人戦
 - (5) マスターズ組手・形競技個人戦 男子:40歳以上、女子35歳以上
※マスターズの部のエントリー状況において、年齢幅が広い場合は、年齢別種目枠を増やしますが、エントリーが少ない場合、組手競技男子・女子個人戦について年齢別は無とし、形競技個人戦は、男女混合とします。
- 9 競技規定
公益財団法人全日本空手道連盟「空手競技規定」に基づき、一部本連盟の申し合わせにより行う。
 - (1) 組手団体戦
 - ア トーナメント方式による。
 - イ 3位決定戦は行わない。
 - ウ 競技時間は、男子・女子チームともに、2分間フルタイム、勝負は8ポイント差とする。
 - エ 勝敗が決定した場合には、次の試合は行わない。
 - オ 10セコンドルールを採用する。
 - (2) 男子・女子組手競技個人戦
 - ア トーナメント方式による。
 - イ 3位決定戦は行わない。
 - ウ 競技時間は男子・女子ともに2分間フルタイム、勝負は8ポイント差とする。但し、決勝戦のみ3分間フルタイムとする。
 - エ 10セコンドルールを採用する。
 - (3) 形団体戦
 - ア 1チーム3名で演武する。ただし、3名揃わなければ、出場できない。
 - イ **新ルール・グループ方式にて行う。**
審判員5名により**採点による判定方式とし、全試合1名により演武**を行い、採点方法は技術面、競技面を別々とせず一括にて採点とする。

形試合における予選で競技者(個人または団体)を8名ずつ(10名以下97名以上の場合を除く。)のグループに分け、最終的に2グループとなるまで各ラウンド4名ずつに絞っていく。各2グループで最も得点の多い競技者同士が1位(敗者は2位となる。)を競う。

この方式におけるすべての同点は競技者(個人または団体)が追加で異なる形を演武することになる。(その形は次の回戦に使用できる。)

各ラウンドの使用できる形については、競技者(個人または団体)数によって異なるため、対戦表を参照とする。

ウ 3位決定戦は行わない。

エ 演武する形は、全て全空連指定形リスト及び得意形リストより選定すること。1回戦は第一指定形、2回戦は第二指定形から選ばなければならない。

(ア) チーム数が9～16の場合は第二指定形から、8以下の場合は得意形のみとなる。

(イ) 一度演武された形は、繰り返し使用することはできない。

オ チームは、競技開始前、形名エントリーシートに演武する形名を記入し、公式記録席に提出する。

カ 決勝戦は、演武した形の「分解」を行う。(分解の制限時間は、演武開始の礼から分解演武終了の礼まで5分間を超えてはならない。)

※(公財)全空連の大会ガイドラインに基づき実施しない場合もある。

(4) 男子・女子形競技個人戦

ア 新ルールグループ方式で行う。

審判員5名により採点による判定方式とし、全試合1名により演武を行い、採点方法は技術面、競技面を別々とせず一括にて採点とする。

形試合における予選で競技者(個人または団体)を8名ずつ(10名以下97名以上の場合を除く。)のグループに分け、最終的に2グループとなるまで各ラウンド4名ずつに絞っていく。各2グループで最も得点の多い競技者同士が1位(敗者は2位となる。)を競う。

この方式におけるすべての同点は競技者(個人または団体)が追加で異なる形を演武することになる。(その形は次の回戦に使用できる。)

各ラウンドの使用できる形については、競技者(個人または団体)数によって異なるため、対戦表を参照とする。

イ 3位決定戦は行わない。

ウ 演武する形は、全て全空連指定形リスト及び得意形リストより選定すること。1回戦は第一指定形、2回戦は第二指定形から選ばなければならない。

(ア) 選手数が9～16の場合は第二指定形から、8以下の場合は得意形のみとなる。

(イ) 一度演武された形は、繰り返し使用することはできない。

エ 選手は、競技開始前、形名エントリーシートに演武する形名を記入し、公式記録席に提出する。

10 チーム編成・出場人員

(1) 組手団体チーム

ア 加盟団体(1企業・団体)から男子1チーム・**女子1チーム**が参加できる。

イ 男子チームは、7名まで登録でき、毎試合に5名のメンバー表を提出する。

ウ 女子チームは、4名まで登録でき、毎試合に3名のメンバー表を提出する。

エ 同点の場合の勝者決定代表選手は、当該試合出場者の中から選ばなければならない。

※ 登録していない選手の出場は不可とする。

※ 1回戦より男子3名、女子2名いれば試合は成立するが、前詰めで出場すること。

(2) 個人組手競技選手

各加盟団体より男子・女子各5名までエントリー可とする。

(3) 形団体チーム

ア 加盟団体より2チーム参加できる。

イ チームは、男女混合を可とし5名まで登録できる。

(4) 個人形競技選手

各加盟団体(1企業・団体)から男子・女子各5名までエントリー可とする。

(5) マスターズ組手・形競技個人戦 男子:40歳以上、女子35歳以上

(6) 監督

ア 企業・団体の監督を1名とする。

イ 監督が選手として試合中、その試合に対する抗議はできない。

※出場人員枠については、出場者数により柔軟に対応する。

11 出場資格

(1) **(一社)全日本実業団空手道連盟に加盟し、且つ年度会費(継続届けの提出含む)を納付している企業・団体の所属選手であること。**

※連盟年度会費が未納の企業、団体は出場出来ません。

(2) (公財)全日本空手道連盟の会員であること。

※申込書提出時点で会員登録が完了していること(申請中は認めない。)

(3) (公財)全日本空手道連盟の公認段位取得者であること。

(4) 学生(勤労学生も含む。)は、一切認めません。

(5) 加盟団体以外で、マスターズのみに出場の選手は、**特別会員**の加入が必要となります。

(6) マスターズの部に出場の選手は同じ競技種目の一般の部への重複エントリーはできません。

(7) 出場選手は、本連盟に加盟する所属団体の選手であること。又、出場基準に違反した団体及び選手については出場停止等厳しく処分に課する場合がありますので、御注意願います。

12 出場申込手続

(1) 大会運営委員会が定めた所定様式にて作成し、加盟団体責任者名でデータ(Excel)にて提出すること。また、大会申込書に併せて、全空連会員証及び出場費の振込票のコピーを提出すること。

※振込人名義は、本連盟に登録している企業、団体名で振り込むこと。

(2) 提出先(あて先)

一般社団法人 全日本実業団空手道連盟 東日本地区 事務局長 三苫 雄大 宛
携帯電話:080-1277-8491

【Email】jikf.higashijimu@gmail.com

(3) 申込書提出期限

令和3年5月10日(月)AM11時 ※Excelデータにて提出すること。

(4) その他の留意事項

ア 規定の資格要件を充たしていないとき、提出書類に不備不足があるとき、又は、申込期限に遅れた場合には出場を認めない。

イ 出場申込書提出後の選手の変更は、提出期限内であっても一切認めない。

13 大会出場費

(1) 大会出場費

組手競技団体戦 男子 1チーム 25,000円 女子 1チーム 15,000円

形競技団体戦 1チーム 15,000円

組手・形競技個人戦 選手1名・1種目につき 5,000円

マスターズの部に出場する選手1名、組手・形競技1種目につき5,000円

※加盟団体以外の出場希望者は、**特別会員**の入会が必要となります。

(2) 大会出場費及び広告料の振込先

【振込口座】

金融機関名 郵便局 記号 14080 番号 72465731

口座名 一般社団法人全日本実業団空手道連盟大会運営委員会
シヤ)ゼンニホンツギヨウダンカラテウレンメタイカウエイインカイ

郵便局以外からの振込

銀行名 ゆうちょ銀行 店名 四〇八(ヨンゼロハチ) 店番 408

預金種別 普通 口座番号 7246573

口座名 一般社団法人全日本実業団空手道連盟大会運営委員会
シヤ)ゼンニホンジツギョウダンカラテウレンメイトイカウンエイインカイ

14 組合せ抽選日時・場所

- (1) 抽選日 令和3年5月23日(日)10:00~11:00
- (2) 抽選場所 高栄警備保障株式会社第一研修室(東京都渋谷区本町1-7-5初台村上ビル3F)
TEL:03-3374-7853

15 負傷処置

- (1) 大会期間中の傷害保険は、主催者側が参加者全員に主催者負担にて加入手続きを行う。
- (2) 大会ドクターを設置し、出場者が競技中負傷した場合は、主催者において応急処置を行うが、その後は、自己の負担・責任において治療すること。
- (3) 選手は、本大会には必ず健康保険証を携行すること。

16 審判員・監督・選手の服装等

- (1) 審判員は、(公財)全空連空手競技規定に定めた服装とする。
全空連制定のブレザー、ネクタイ、ズボン、シューズを着用すること。
- (2) 監督
ア 監督用IDカードを下げること(IDカードは大会当日監督会議にて配布する。)
イ 監督は、いかなる場合もコート内に入ることはできない。
- (3) 選手
ア 選手の空手衣は、(公財)全空連競技規定に定めたものとする。
イ 赤・青帯は、各自(公財)全空連検定済(マーク入り)のものを用意すること。

17 安全具について

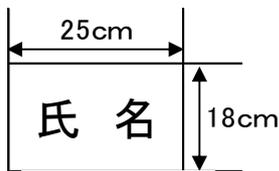
- (1) 男子組手競技に使用する安全具
ア 拳サポーター(WKF又は、(公財)全空連検定の赤色・青色のもの)
イ メンホー((公財)全空連検定品のもの) ※ マウスシールドの装着を義務とする。
ウ セーフティークップ
エ ボディプロテクター(WKF又は、(公財)全空連検定のもの)
オ インステップガード・シンガード(WKF又は、(公財)全空連検定の赤色・青色のもの)
- (2) 女子組手競技に使用する安全具
ア 拳サポーター(WKF又は、(公財)全空連検定の赤色・青色のもの)
イ メンホー((公財)全空連検定品のもの) ※ マウスシールドの装着を義務とする。
ウ ボディプロテクターまたはチェストガード(WKF又は、(公財)全空連検定のもの)
エ インステップガード・シンガード(WKF又は、(公財)全空連検定の赤色・青色のもの)
- (3) その他
ア 赤帯・青帯及び安全具については、選手各自が用意すること(本連盟では準備しない。)
イ マウスシールド着用の義務に係るニューメンホーについて、組手試合に係る安全対策の一つとして怪我防止の観点からメンホーの装着を義務としております。
さらに、今年度の大会に関しましては、新型コロナウイルス感染症対策(飛沫感染防止)としまして、組手試合に出場される全選手を対象にマウスシールドの装着義務を大会要項に記載しています。
現在、(公財)全日本空手道連盟とミズノが共同開発したマウスシールドが発売されていますが、当該マウスシールドにつきましては、「ニューメンホーⅦ」「ニューメンホーⅥ」のみ対応しております。
よって、本大会にはマウスシールドが装着できるニューメンホーの使用をお願いいたします。
(公財)全日本空手道連盟 HP 抜粋
【購入可能店舗】
●主要武道具店(東海堂・守礼堂・ヒロタ・東京堂等) ※順次一般武道具店へも供給されます。
●ミズノ東京・ミズノ茶屋町

18 表彰

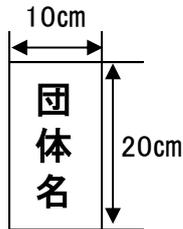
- (1) 男子及び女子組手競技個人戦(マスターズの部含む)
優勝、準優勝、第3位(2名)、第5位(4名)
- (2) 組手競技団体戦
優勝、準優勝、第3位(2チーム)
- (3) 男子及び女子形競技個人戦(マスターズの部含む)
優勝、準優勝、第3位(2名)、第5位(4名)
- (4) 形競技団体戦
優勝、準優勝、第3位(2チーム)
- (5) その他
ア 入賞チームは必ず表彰式に参加すること。
イ 各競技種目の出場者数によりこの限りではない。

19 ゼッケンについて

- (1) 各自作成すること。
- (2) ゼッケンは25cm×18cmの白い布に、男子は黒文字、女子は赤文字の名字を記入し背中に縫着すること。



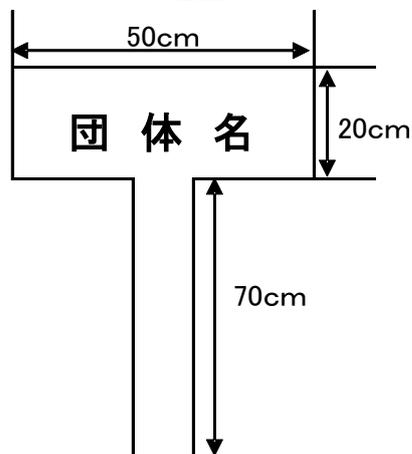
- (3) 胸章は10cm×20cm以内の白い布に企業・団体名を表記し左胸に必ず縫着すること。



- (4) ゼッケンを正しく付けていない選手は出場できない。テーピングやマジックテープ等での仮止めは不可とし、確実に縫い付けること。

20 プラカードについて

各団体は、白地に黒字で以下の要領で作成し、入場式及び団体戦にて掲示する。なお、マスターズの部に出場の選手については、本連盟で種目として用意する。



21 審判団

- (1) (公財)全日本空手道連盟公認形・組手有資格者で出席確認のあった者のみにより編成する。
- (2) 事前に東京都内会場にて審判講習会を開催します。詳細は別途通知します。
- (3) 大会当日は、8時40分より武道館2階の「大会議室」にて審判会議を行います。

22 ドーピングについて

JADA 指導による(公財)全空連の通達により、アンチ・ドーピング規程が適用される大会である。

23 受付等について

- (1) 選手受付は、大武道場南側アリーナ入口で9時00分より開始します。
- (2) 審判会議は、武道館2階の「大会議室」にて8時40分より行います。
- (3) 監督会議は、武道館2階の「大会議室」にて9時10分より行います。
- (4) 大会に係る全ての方は、**検温記録及び連絡先等確認用紙**の提出をお願いします。

24 その他

- (1) 選手集合場所は、大武道場南側アリーナ入口です。
- (2) 選手練習会場として、第一武道場(柔道場)を用意しています。通路等での練習は、禁止とします。
- (3) 昼食は感染症対策の観点より、各自ご持参して下さい。また昼食等のゴミは各自お持ち帰り下さい。
- (4) 宿泊場所は、各団体で用意してください。
- (5) (公財)全空連会員未登録者及び有効期限切れは、申込期日までに登録・更新手続きを完了すること。
- (6) (公財)全空連公認段位未取得者の選手は出場できません。
- (7) メインアリーナの立ち入りは、現在、競技している選手及びその監督のみとします。それ以外の選手等については、観覧席をお願いします。
- (8) 置き引き等が発生します。貴重品等に関しましては、各自で責任管理をお願いします。
- (9) 大会出場費等の返金はいたしかねます、予め御了承願います。
- (10) 大会終了後、多量のゴミが散乱しています。各自、ゴミをお持ち帰りください。

以上

(一社)全日本実業団空手道連盟 加盟・大会出場、運用基準

- 1 本連盟の加盟要件は、企業・官公庁等の空手道部であることを基本要件とし、道場役員が勤務する企業名を冠した社外道場及び個人道場は認めない。尚、学生は勤労学生を含めて認めない。
本連盟に加盟を希望する企業・官公庁等の空手道部は「一般社団法人全日本実業団空手道連盟加盟申請書」に必要事項を記入し、加盟費・年度会費を添えて本連盟に提出しなければならない。加盟審査後、承認の可否について通知する。
地区大会運営上、静岡県、長野県及び石川県以东にあっては一般社団法人全日本実業団空手道連盟東日本地区へ、愛知県、岐阜県及び福井県以西にあっては一般社団法人全日本実業団空手道連盟西日本地区へ割り振る。
- 2 大会出場選手は、上記1項の要件を満たすものとする。但し、雇用の多様化に伴い雇用契約を結んでいる場合は可とします。尚、雇用契約を結んだ企業が2ヶ所以上ある(ダブルワーク)場合、不正出場疑惑防止のため、主契約企業一社のみの登録とします。そのため、全空連ナショナルチーム登録企業名、国体出場時等の登録企業名等と異なる企業名での実業団大会への出場はできません。
- 3 上記、1. 2項に反する選手は、全実空連への加盟及び本連盟が主催する大会への出場はできません。但し、OB が出場するマスターズの部については、これを適用せず、柔軟に対応します。但し、全空連会員登録・公認段位取得は、必須条件とします。
 - (1) 選手の所属について指摘・通報等があった場合は、給与支払い証明及び雇用契約書等の提出を求めて所属確認します。
 - (2) 出場基準に反した加盟団体及びに選手については、大会出場自粛等、指導する場合がありますので、くれぐれもご注意の程宜しくお願いいたします。
 - (3) 形・組手個人戦に入賞し、出場基準に反していることが判明した場合、(公財)全空連全日本選手権大会への実業団代表選手としての権利を失います。
- 4 その他この運用基準に定めのない事項は、理事会で協議の上定める。